

2006 年度

科目名	対象学科・学年 文学部教福 1 回生 教育教福 1 回生	担当者 高村 博正
発音クリニック		
授業テーマ： 学生各自が自分の英語発音を改良してゆくことがテーマ。多くの学生が履修してよかったと思った科目である。		
授業の概要と目標：このクリニックは単なる発音矯正の場ではない。真のコミュニケーションに必要なものは何であるかを考え、各学生自身が訓練を通じてその答えを見つける機会である。具体的な訓練は、最初の授業でサンプル原稿朗読を自己録音し、一年後の最終授業で再び同じ資料を録音する。この Before/After を比較することにより、一年間で自分の発音がどれだけ上達したかを確認する。その間の通常訓練は多様な自己訓練から成る。毎回パートナーを交換し、相互で＜英語インタビュー＞を行い、peer checking（学生同士の評価）をする。後期から全員の発音クリニック個別指導を行う。全回出席が訓練の基礎である。		
評価方法： 前期・後期の定期試験の他に、毎回の訓練参加とスコアカードの記入成果が評価の対象。毎回の評価点の積算を講義回数で割り、6 割以上獲得が基礎点。優良可の評価は従来通り。欠席は-20 点を加算。遅刻は当日の得点を半減する。初回に一年分のスコアカードを配布する。毎回の評価点は、宿題の準備と成果が 4 割を占め、授業での訓練の評価が 6 割となる。教師が学生を評価するだけでなく、逆に学生が教師を毎回評価するシステムを採用する。		
テキスト： 随時、教室で自作の資料を配付する		
参考書： ①「発音クリニック——小学校英語担当者の発音自己訓練法」 ②『これだ!!留学必携』	著者： 高村 高村	出版社： 大谷女子大学『紀要』01 ふくろう出版
授業スケジュール・内容：		
【前期】	【後期】	
	16. 小林練習文暗唱試験(2)と洋楽書取採点と講評 17. 通常訓練と個別発音クリニック(1)——基本説明と講習 18. 通常訓練と個別発音クリニック(2)——学生 1～5 番まで 19. 通常訓練と個別発音クリニック(3)——6～10 番まで 20. 通常訓練と個別発音クリニック(4)——11～15 番まで 21. 通常訓練と個別発音クリニック(5)——16～20 番まで 22. 通常訓練と個別発音クリニック(6)——21～25 番まで 23. 通常訓練と個別発音クリニック(7)——26～30 番まで 24. 通常訓練と個別発音クリニック(8)——31～35 番まで 25. 通常訓練と個別発音クリニック(8)——36～40 番まで 26. 新英語自己紹介撮影/発音クリニック未受験者再試 27. 教材ビデオ再訪／新英語自己紹介ビデオ感想提出 28. ＜帰国子女＞テープの After 版録音／比較分析 29. 発音クリニック・個人カウンセリング（希望者のみ） 30. 後期テスト	